

陀々堂の鬼はしり

場所：五條市大津町 念仏寺（陀々堂）

日程：1月14日

五條市大津町の念仏寺本堂の陀々堂で修正会結願の行事として、阪合部地区14町合同で行われている。陀々堂の父・母・子の3体の鬼は追われるのではなく、災厄を除き、福をもたらす善い鬼とされる。鬼の持つ松明や、棒打のように大きな音を出すことで悪霊を祓い、場を清める意味があるとされる。昭和35年まで使われた県指定有形民俗文化財の鬼面には文明18年（1486）の墨書銘があり、15世紀中頃には鬼面をもちいた修正会が成立していたことがわかる。[撮影 野本暉房]

